

## 【松阪地域定住自立圏共生ビジョン（案）に対するパブリックコメントについて】

	寄せられた意見	市の考え方
1	<p>不法投棄防止</p> <p>不法投棄防止対策は、喫緊の課題ですが、不法投棄されたゴミには圏域外から投棄されたものも存在しますので、圏域市町で足並みを揃えて関係機関と連携しながら、監視パトロールをもっと強化するべきだと思います。</p> <p>また投棄頻度の高い箇所のリストは圏域市町で共有の上、把握しておく必要があると考えます。</p> <p>このページの「関係機関」を「三重県警等の関係機関」に訂正した方が良いと思いますし、その様に訂正した上で、広報誌等による監視パトロールなどの啓発活動にも、もっと力を入れるべきです。</p> <p>さらに、このページの事業費を見ますと、圏域市町の規模からしまして足並みが揃っていないのが明白ですので、各市町の事業費を適切な額に増額するなどして、活動しやすい環境づくりをしていく必要があります。</p>	<p>不法投棄は行政区域に関係なく行われるため、各市町で実施している不法投棄監視パトロール業務、圏域住民への啓発について連携を図るとともに、情報の共有が必要と考えます。</p> <p>具体的には、チラシ配布や、広報誌等での啓発を同じ時期に実施し、各市町が連携を図り、圏域住民の意識向上をめざしたいと考えています。</p> <p>（例えば、5月から6月にかけて、環境省や内閣府が主体となって取り組んでいる「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」にあわせて実施。）</p> <p>また、不法投棄を発見された場合、まず三重県警察への通報をお願いしています。ご指摘の点につきましては、「三重県警察をはじめ関係機関」に訂正いたしたいと思えます。</p> <p>なお、各市町の事業費につきましては、今後、検討・調整を図っていきたいと考えております。</p>